

専門教育科目 講義科目

科目名： リーダーシップ論		科目コード	HH50	
科目主査： 齋田 真一		担当講師： 齋田 真一	単位	2
			配当年次	1
授業の目的と概要		グループワーク： <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	個人ワーク： <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
<p>仕事において経験や技術が高まるにつれ、リーダーシップの発揮を期待されるようになります。しかし、自分にはリーダーとしての経験がない、上司・先輩をまねてもうまくいかない、偉大なリーダーから学んでも自分には合わないと悩む人も少なくありません。本科目では、誰もが自分なりのリーダーシップを発揮できるという前提に立ち、①リーダーシップに関する理論を知り、②リーダーに必要な50の行動をテキストに載っているカードから理解したうえで、③状況に適した自分なりのリーダー行動カードを組み合わせます。</p>				
履修の前提となる科目	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	科目名：		
履修の前提となる知識 その他特記事項	テキストの本文と付録のリーダー行動カードを読み、仕事などの場面で自分がリーダーシップを発揮する際に必要となるリーダー行動カードを選んでください。			
テキスト	『つくってみよう！自分流リーダーシップ』 齋田 真一, 産業能率大学出版部, 2018年			
この科目の到達目標	①リーダーシップに関する理論とリーダーに必要な行動について説明できる。 ②状況に適した自分なりのリーダー行動を説明でき、実践にむけてリーダーシップを発揮する意欲が高まっている。			
成績評価の方法	授業に取り組む姿勢と最終試験から評価します。 授業に取り組む姿勢は、講義・グループワーク・個人ワークに対する前向きな態度を評価します。最終試験は、学習内容の理解度と思考力を評価します。			
事後学習	授業で学んだリーダーシップ発揮の状況とリーダー行動を、仕事や日常生活における優れたリーダーに当てはめて理解を深めてください。また、様々な状況において自分なりの最適なリーダー行動を柔軟に組み合わせてください。			
事後学習の参考文献	『リーダーシップ入門』 金井 寿宏, 日経文庫, 2005年 『最強の「リーダーシップ理論」集中講義』 小野 善生, 日本実業出版社, 2013年			
スクーリング受講時に用意するもの <input checked="" type="checkbox"/> テキスト <input checked="" type="checkbox"/> 筆記用具 <input checked="" type="checkbox"/> カメラ・マイクは必須となります。				